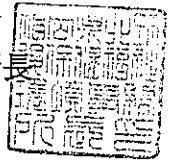




21北筑保第4427号
平成22年2月10日

小郡三井医師会長 殿

福岡県北筑後保健福祉環境事務所長
(保健衛生課 感染症係)



新型インフルエンザについて（情報提供）

新型インフルエンザにつきましては、発生当初より、医療対応やサーベイランス対応等ご協力いただき感謝申し上げます。

インフルエンザの患者数は、昨年11月をピークに減少傾向が続いており、福岡県感染症発生動向調査における平成22年第4週（1月25日から31日）の報告数は、1定点医療機関あたり4.47となっております。

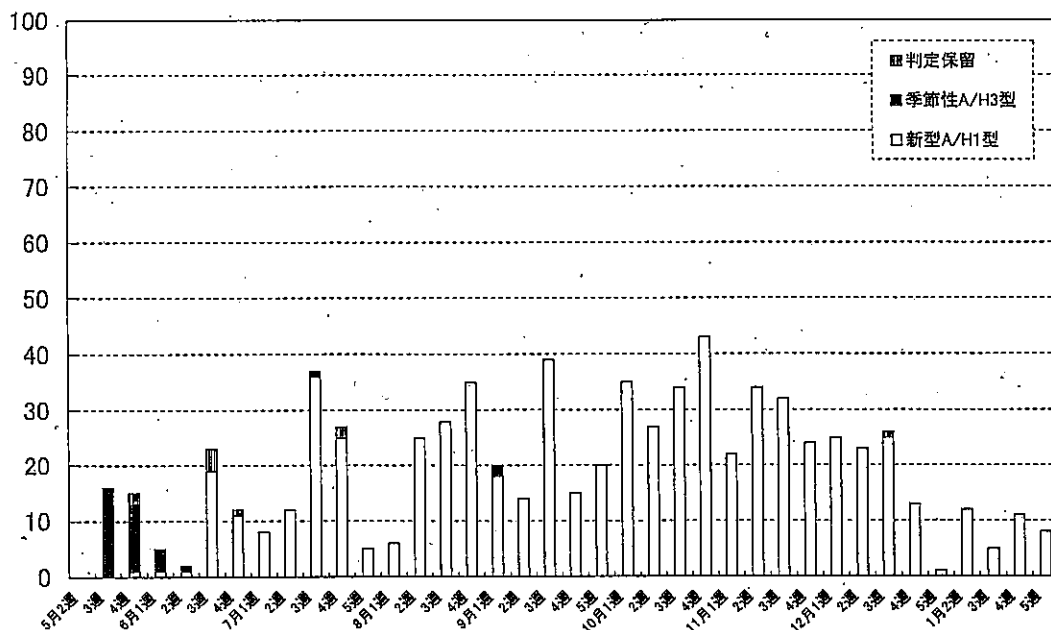
さて、管内医療機関から問い合わせが多いインフルエンザの項目について下記のとおりまとめましたので、貴会員への情報提供をお願いいたします。

記

1. ウイルスの型別発生状況について

全国的に、新型インフルエンザが発生した5月時点では、季節性インフルエンザもみられていましたが、7月以降はほとんどが新型インフルエンザとなっています。なお、福岡県で9月第2週以降に検出されているウイルスの型（県衛生研究所で遺伝子検査実施分*）は全て新型インフルエンザとなっています。なお、臨床的には、インフルエンザと診断されている者の1%程度がB型インフルエンザと診断されています。

*現在の遺伝子検査対象者は、病原体定点医療機関（県内21ヶ所）受診患者及び重症の入院患者等となっています。



福岡県における新型及び季節性インフルエンザウイルス
の検出割合(2009年5月～2010年1月)

—陰性検体を除く—

2. 新型インフルエンザワクチンについて

ワクチン接種については、昨年10月23日の医療従事者の接種開始以降、順次対象者を拡大し、現在は優先接種対象外の方の接種も可能となっています。本県には、これまで（平成22年1月19日現在）、約140万人分のワクチンが国から供給されていますが、医療機関からの求めに応じた配布数は、約90万人分であり、また、今後も国産ワクチンが本県へ約100万人分の追加供給が予定されています。なお、輸入ワクチンについても、接種を希望する医療機関では接種可能となっています。

3. 新型インフルエンザに関する情報について

新型インフルエンザに関する最新情報は、以下のHPをご参照ください。

- ①厚生労働省 HP (<http://www.mhlw.go.jp>) 内の新型インフルエンザ関連情報
- ②国立感染症研究所感染症情報センター HP (<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)
- ③福岡県感染症情報 HP (<http://fihes.pref.fukuoka.jp>)

その他、ご不明な点等ありましたら、北筑後保健福祉環境事務所保健衛生課感染症係（0946-22-9886）までご連絡ください。

小郡三井医師会より

感染症対策担当理事 毛利康茂
新型インフルエンザ対策委員会
会長 丸山 泉

不明な点等については直接ではなく小郡三井医師会へご連絡下さい。